

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況【第二ステージ】

取組年度	令和6年度	
支援対象者	(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方(ひきこもりの方等)	
目標	【第二ステージ】 ひきこもりの状態にある方やその家族が容易に相談できる体制を明確化することで、福祉的な支援を通じ、本人の社会参加につなげることを目標とする。	
	KPI項目	目標値
第二ステージ	県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21市町

【令和6年度取組状況等】

(福祉保健課)

1. 相談支援体制の充実

・ 自立相談支援機関等の関係機関が参加する支援会議等において、支援対象者の情報共有や個別支援課題の検討等を実施。

2. 人材養成

・ 生活困窮者自立支援制度人材養成研修を令和7年1月9日に実施
【目的】 市町が実施する生活困窮者への支援の推進と質の向上
【対象者】 生活困窮者自立支援制度各種事業に従事している職員
【参加者数】 40名
【主な内容】 ひきこもり支援に関する講義等

3. 就労に向けた支援

・ 自立相談支援機関に就労支援員を配置し、就労に関する一般的なアドバイスやハローワークへの同行支援等を実施。

・ 就労に向けた準備が整っていない方に対して、日常生活自立、社会生活自立を目的として、基礎能力の形成から支援する就労準備支援事業を実施。(13市町)

(障害福祉課)

1 相談支援体制の充実

- ひきこもり地域支援センターでの個別相談（面接・電話）の実施
- 家族支援（教室・つどい）、当事者支援（居場所）の実施

2 ひきこもり支援関係機関の連携強化・資質向上

- 保健所担当者会議
日時：令和6年6月5日
- 長崎県ひきこもり支援連絡協議会
日時：令和7年2月3日（予定）
- 精神保健福祉専門職専門職研修会
日時：令和6年9月9日
- ひきこもり支援関係者スキルアップ研修会
日時：令和7年2月（予定）

K P I 項目	実績累計	進捗率
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	16市町	76.2%

※令和5年度分+令和6年11月末時点の実績